

調査実施におけるPRと結果公表における広報について

①調査実施におけるPRについて

- ・表1は、厚生労働省で行っている一般統計調査において、直近の統計調査の実施における統計のPRのための周知等について、アンケートを実施し、集計したものである。
- ・調査のお願いや手引きを作成している調査は91.3%に上るものの、ポスターやパンフレット等を作成している調査は9.8%とやや少ない。
- ・平成24年4月以降使用が開始された「政府統計の統一ロゴタイプ」を調査票等に使用している調査は85.1%である。
- ・その他自由記載欄には、全国紙による広告、広報誌「厚生労働」に調査の実施及び調査協力依頼の記事を掲載等が上げられた。

表1 統計調査の実施における統計のPRのための周知等

	調査数	割合(%)
1. 調査のお願い、手引きを作成	84	91.3%
2. HPに調査のお願いを掲載	38	47.5%
3. ポスター、パンフレット等の作成	9	9.8%
4. プレスリリースを行う	12	15.0%
5. 被調査者が所属する業界団体等への調査協力依頼	23	40.4%
6. 事業所・企業の本社への協力要請	6	10.5%
7. 政府統計の統一ロゴタイプ(※)を調査票等に使用	40	85.1%

※1 一般統計調査は92本であるが、項目ごとの割合については、それぞれの周知等が該当する調査数を用いて算出している。

※2 平成23年10月18日に総務大臣により、「政府統計の統一ロゴタイプ」が決定され、平成24年4月以降順次、国の行政機関が行う統計調査において使用が開始されている。

②結果公表における広報について

- ・表2は、直近に実施した統計調査の結果の公表における広報等について、アンケートを実施し、集計したものである。
- ・厚生労働省HPに調査結果を掲載している調査は96.6%に上る。
- ・e-Stat（政府統計の総合窓口）に統計表を掲載している調査は90.8%である。
- ・被調査者への御礼のハガキ等に調査結果を掲載している調査は5.7%にとどまっている。
- ・その他自由記載欄には、検討会や学会の場で概要を説明、電子メールで公表ページの案内、結果表の送付等が上げられた。

表2 統計調査の結果の公表における広報等

	調査数	割合(%)
1. 厚生労働省HPに調査結果を掲載	84	96.6%
2. e-Stat(政府統計の総合窓口)に統計表を掲載	79	90.8%
3. 報告書の作成	72	82.8%
4. 白書への調査結果の掲載	42	48.3%
5. 上記以外の出版物への調査結果の掲載	51	58.6%
6. 被調査者への御礼のハガキ等に調査結果を掲載	5	5.7%
7. 次回調査の手引き等に前回調査結果を掲載	12	13.8%

※集計対象は総務省承認申請時に結果を非公表と整理された5調査を除く、全87調査である。